属人区長のメッセージ(2021年3月19 日)

聖ヨセフの祝日にあたり、 フェルナンド・オカリス師 は、私たちが自分の家を特に 大切にし、また他の家族や必 要としている人々に会うため に出かけるようにと呼び ています。

2021/03/19

愛する皆さんへ。イエスが私の子どもたちを守ってくださいますように!

今日は、教皇フランシスコの呼びか けにより、家族の愛をより前面に押 し出し、家族の聖性への歩みに寄り 添う新しい方法を促進する年の始ま りです。この取り組みは、昨年12月 に始まったヨセフ年と数ヶ月間重な ります。この一致は、聖なる太祖の 執り成しに特別に馳せ寄る機会とな るでしょう。それは、聖ヨセフが私 たちの家庭と全世界の家庭を守って くださり、また、多くの若者がキリ スト教的家庭の福音宣教の使命を自 覚し、結婚生活に入ることの素晴ら しさを知るようになるためなので す。

この数ヶ月間、各国のパンデミック対策により、私たちは家庭内での生活リズムや作業に追われる日々を 送っていたのではないでしょうか。 また、主と一致して生きる努力をすることで、自分自身や多くの家族の苦しみ、愛する人の死、孤独や病気、緊張などの苦しい状況にも、といるないないないでしょう。そのような時に、私たちは、新りのような時に、を向けて、寄りが、思いと愛情を向けて、寄りがおうとしたことでしょう。

このような状況は、一人ひとり、特 に幼い子どもたちや高齢者をより大 切にし、家庭内の様々な仕事で他者 に奉仕する機会にもなりました。ナ ザレの家庭の似姿であるキリスト者 の家庭では、教育、世話、休息など の必要事に対して、家族の皆が関与 することが求められます。具体的な 役割の配分は様々ですが、それぞれ が必要であり、かけがえのない価値 を提供しています。その意味では、 成長したイエスが家の手伝いができ るようになるにつれて、ヨセフとマ

リアがどんな風に協調していたかを 想像するとよいでしょう。

子どもを持てなかった家族の方々にも、家族の使徒職の非常に広い展望が開かれています。それは、お互いの愛によって、周囲の人々のために光り輝く家庭になるようにという呼びかけであり、また、その輝きを友人、親戚、知人と分かち合うこと

で、私たちの世界をより良い家庭に 変えることに協力することです。

次の世界家庭大会のテーマ「家族の 愛: 召命と聖性への道 | は、聖ホセ マリアの説教を生き生きと思い起こ させます。まさにこの大会は、2022 年6月26日に開催されます。家庭に 捧げられたこの年の実りを、特に聖 ヨセフに願いましょう。聖なる太祖 に、「恵みの中の恵み、(すなわ ち)私たちの回心」(フランシスコ 教皇、使徒的書簡、『父の心で』、 最後の祈り)を与えていただき、ま た、私たち一人ひとりが、自分の置 かれた場において、特に家庭におい て、神の愛のより良い証人となれる ように願いましょう。

心からの愛情を込めて皆さんを祝福 します。

あなたがたのパドレ

ローマ、2021年3月19日

PDFダウンロード(日本語)

PDFダウンロード(スペイン語)

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkucho-messeji-2021-3-19/(2025/11/29)